

景観を活かしたまちづくりシンポジウム in 前橋を開催します

前橋市の景観の特徴を再認識するとともに、前橋ならではの景観をまちづくりに活かす意義を考える契機とするため、シンポジウムを開催します。

1 概要

本市は、雄大な裾野を広げる赤城山を背に、利根川や広瀬川が市街地を貫流する、豊かな自然と、歴史・文化に育まれた、美しい県都として発展してきました。

本市の玄関口である JR 前橋駅から中心市街地方面を眺めると、近代的な建築物のある都市的な景観と、けやき並木通りやレンガ倉庫といった歴史的な景観が調和した街並みがあり、見上げれば、空の広さと街のつながりを感じる開放的な空間が、本市の魅力を創出しています。

今回のシンポジウムでは、赤城山の稜線や、都市と歴史が調和する本市の景観の特徴を再認識するとともに、その景観を、中心市街地で動き出したクリエイティブシティ構想と協調しながら、まちづくりに活かす意義を考える契機とします。

2 目的・意義

- ・本市の景観資源の価値を再認識する契機
- ・景観を活かしたまちづくりの事例共有

3 日時・場所等

日時：令和 8 年 1 月 1 7 日（土） 1 4 時～ 1 6 時

場所：中央公民館ホール（前橋プラザ元気 2 1 3F）

共催：前橋市、群馬県、群馬県都市計画協会

参加無料、事前申込制

4 プログラム

①基調講演

MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO 原田 麻魚（はらだ まお）さん
（前橋クリエイティブシティプロジェクト共同企業体 代表）

②パネルディスカッション

「景観がつくる前橋の個性～赤城山の稜線と都市のスカイラインの調和～」

担 当 都市計画課 景観・歴史まちづくり係
担当者 川崎・山口
電 話 027-898-6974（直通）